



郡山市初の商用定置式水素ステーション整備事業 が国の補助採択となりました。



ターゲット 7.1

令和3年5月11日
郡山市水素利活用推進
研究会 事務局
郡山市環境政策課
担当：根本 泰広
TEL：924-2731

SDGs ターゲット 7.1 「安価かつ信頼できる現代的エネルギーサービスへの普遍的アクセスを確保する。」

郡山市においては、官民連携のプラットフォームとなる郡山市水素利活用推進研究会を設立し、「ALL郡山体制」で本市初の商用定置式水素ステーション導入を検討しておりましたが、この度、会員企業である佐藤燃料株式会社及び日本水素ステーションネットワーク合同会社（JHyM）の共同事業が国の2021年度補助採択となりました。

これにより、県内で2番目となる商用定置式水素ステーションが年度内にオープンとなります。

- 1 設置事業者 佐藤燃料株式会社／日本水素ステーションネットワーク合同会社（JHyM）の共同事業
- 2 補助事業名 経済産業省 資源エネルギー庁
燃料電池自動車用水素供給設備設置補助事業
- 3 設置場所 郡山市安積荒井二丁目5番地 佐藤燃料株式会社荒井給油所
- 4 供給能力 300Nm³/h 以上（FCVフル充填を約5台/h可能）
- 5 開業時期 2021年度中

<郡山市水素利活用推進研究会>

産・学・金・官の官民連携プラットフォームとして、水素に関連する団体等の参画により2018年度に設置。水素社会の実現に向けた水素利活用の拡大のため活動を行っています。

<日本水素ステーションネットワーク合同会社（JHyM）>

燃料電池自動車の普及に向けた水素ステーションネットワークの構築を目的とし、水素モビリティに関連・関心のある事業者と共同での水素ステーションの整備と運営を行っています。



JHyMプレスリリース概要